

2025年4月11日

各位

会社名 株式会社ヴィレッジヴァンガードコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 白川 篤典
(東証スタンダード・コード 2769)
問合せ先 管理本部長 矢頭 秀太
電話 052-769-1150

特別損失（減損損失）の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2025年5月期第3四半期連結会計期間（2024年12月1日～2025年2月28日）におきまして特別損失（減損損失）を計上するとともに、2024年7月12日に公表いたしました、2025年5月期（2024年6月1日～2025年5月31日）の通期の業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）の計上について

現在の事業環境及び今後の業績等を勘案し、将来の回収可能性を検討した結果、2025年5月期第3四半期において278百万円の減損損失を特別損失として計上いたしました。これにより、当第三四半期連結累計期間における減損損失は348百万円となりました。

2. 通期業績予想の修正

(1) 2025年5月期通期連結業績予想数値の修正（2024年6月1日～2025年5月31日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1株あたり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	27,221	253	204	38	△10.39
今回修正予想 (B)	25,573	△586	△597	△1,123	△158.59
増減額 (B-A)	△1,647	△839	△801	△1,162	-
増減率 (%)	△6.1	-	-	-	-
(ご参考) 前期実績 (2024年5月期)	24,799	△915	△934	△1,144	△161.24

(2) 通期業績予想修正の理由

当社グループは、店舗事業・POPUP事業・オンライン事業の3つの事業を柱とし、ヴィレッジヴァンガードでしか味わうことのできない、新しい発見や、驚き、楽しさを体感していただくべく、新たな事業価値の創出、向上に取り組んでまいりました。

しかしながら、物価高を背景とした消費者の行動変容等により、POPUP事業及びオンライン事業を中心に売上高が当初予想していた水準を下回る見込みとなりました。

このような状況のもと、オペレーティングコストの低減及び適正化を進めて参りましたが、売上高の減少に伴う売上総利益の減少に加え、仕入に係るコストが想定を上回る水準で推移した結果、営業利益、経常利益及び親

会社株主に帰属する当期純利益は、予想を下回る見込みとなりました。

※上記業績予想等は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上